資料5

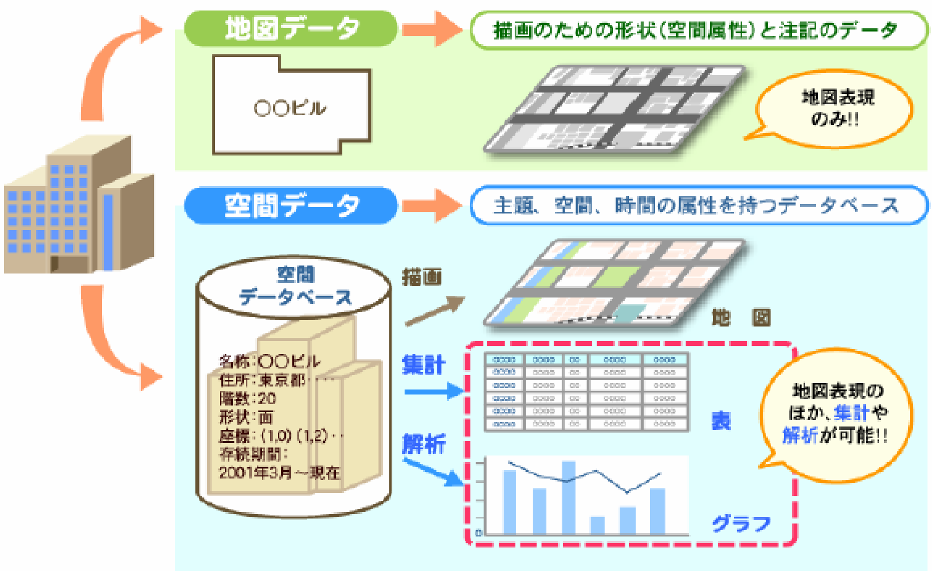
地理情報の標準化

国土地理院企画部
地理情報システム推進室長
久　保　紀　重

2006.7.10　　第1回　農業･農村情報整備･活用研究会

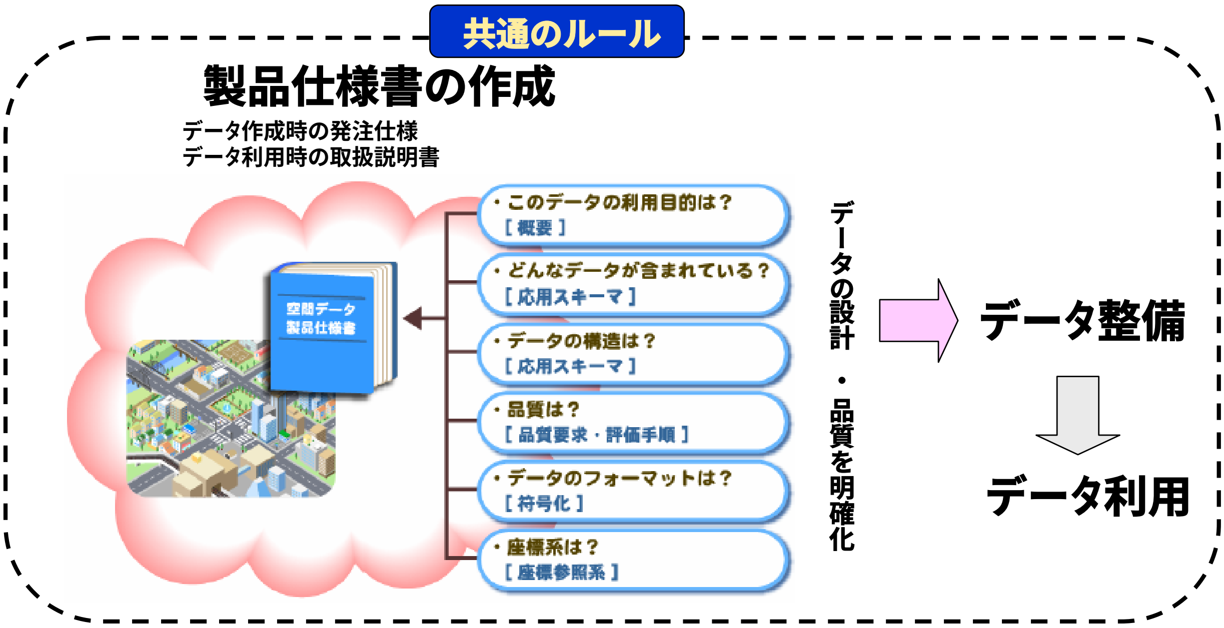
地図データと空間データ

- **標準化の主な対象は空間データ**



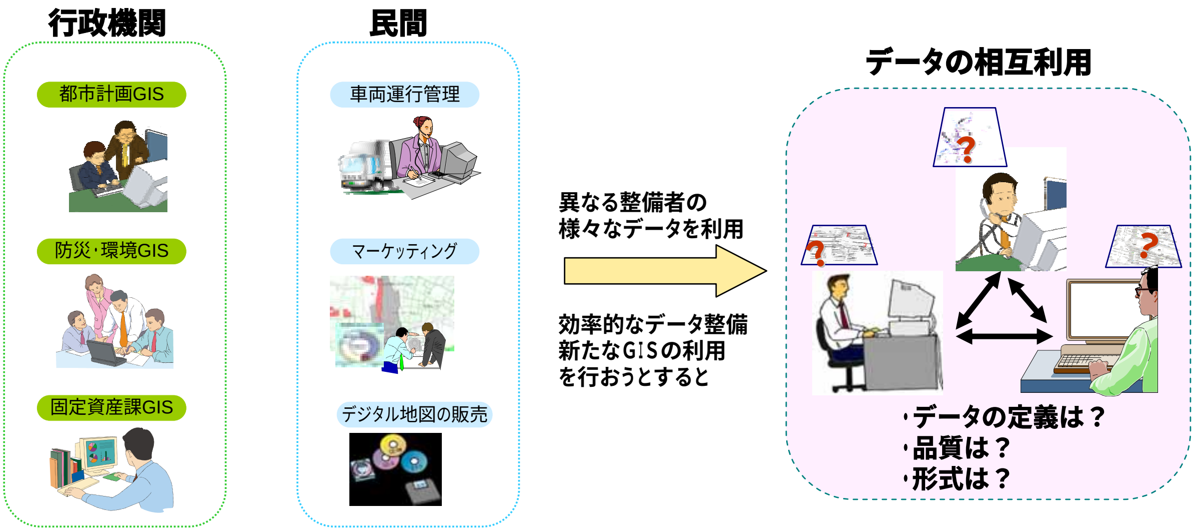
地理情報の標準化とは

- **共通のルール（規格）に準拠してデータを整備**



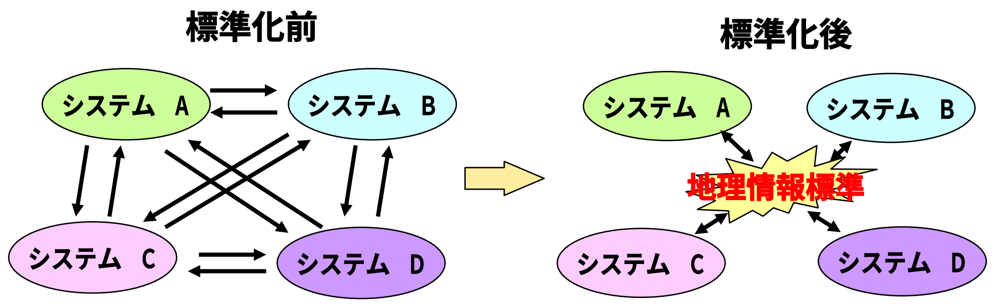
標準化の背景

- GIS**の普及により多くの地理情報が作成**
- **システム毎に、定義、形式、品質の考え方が異なる**
- **デジタル時代のルール策定へ**



標準化の考え方

- **データ相互利用促進のため、共通に守るべきルールを規定**
  - □ **データ定義、仕様を統一するものではない**
  - □ **既存のGISを排除するものではない**
  - □ **データ交換の考え方、仕組み等を統一するもの**



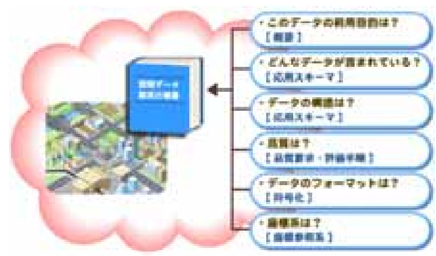
標準の規定事項

- **データ設計のための部品**
  - □ **図形を表現する部品（点、線、面）**
  - □ **データの定義や構造等設計する際のルール**
- **品質の考え方**
  - □ **品質の種類及び項目**
  - □ **品質要求の方法**
  - □ **品質評価の方法**
- **製品仕様書の書き方**
  - □ **記載項目**
  - □ **記載方法**

等

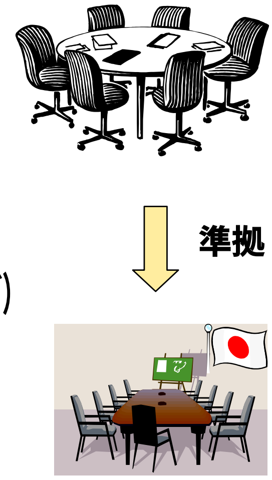






標準の作成

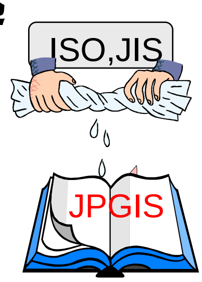
- **国際標準** (ISO191**シリーズ)
  - ISO/TC211において国際規格を作成
    (国際標準化機構　地理情報に関する専門委員会)
  - 日本もメンバーとして参加



- **国内標準** (地理情報標準：JISX71**シリーズ)
  - ISO案を基に地理情報標準を作成
    - 地理情報標準第2版 (平成14年3月)
  - 地理情報標準のJIS化
    - 国際規格と整合をとり、JIS (日本工業規格) 化

国の取り組み

- **政府の技術的標準**
  - GIS関係省庁連絡会議 (測位・地理情報システム等推進会議)
  - 政府の率先使用と自治体・民間への技術支援
- **<u>地理情報標準プロファイル (JPGIS)</u> の作成**
  - 実利用に必要な項目に絞り整理体系化 (H17.5公開)
  - 国際標準 (ISO) 及び国内標準 (JIS) に準拠
  - 実用標準としてJPGISの利用を推奨



標準による製品仕様書の例

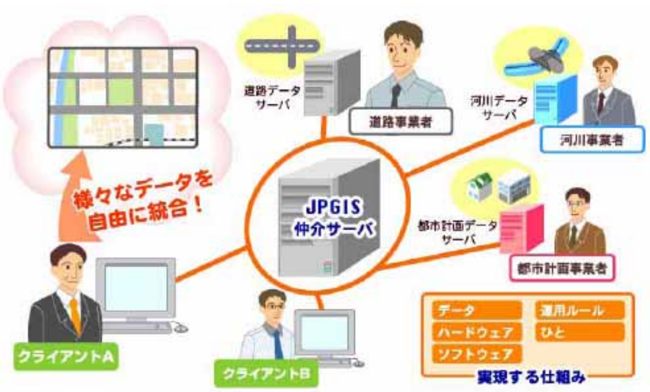
- 共用空間データ基本仕様書（総務省）
- 都市計画GISデータ共通仕様（国土交通省）
- 下水道台帳システム標準仕様（日本下水道協会）
- 地図情報レベル2500データ製品仕様書（国土地理院）
- 道路基盤データ製品仕様書（国土交通省）
- 地番現況図製品仕様書（資産評価システム研究センター）
- 家屋現況図製品仕様書（資産評価システム研究センター）
- 岐阜県GIS製品仕様書（岐阜県）

等

※　標準一部準拠を含む

まとめ

- **製品仕様書の作成**
  - □ＪＰＧＩＳに準拠
  - □仕様の明確化
  - □品質の明確化



将来の姿の一例

データ整備

・特定のシステムに依存しない仕様、データ
・将来の相互利用性を確保

- **デジタル時代の地理情報**
- **全国統一基準の信頼できるデータ**

参考情報

- JPGISのWebサイト
  - 参考文献、マニュアルル
    http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/jpgidx.html

- お問い合わせ
  - 標準及びGIS一般について
    国土地理院企画部地理情報システム推進室
    gis@gsi.go.jp
  - 標準の技術内容について
    ㈶日本測量調査技術協会GISセンター
    giscenter@sokugikyo.or.jp
    ※ ISO／TC211国内委員会事務局